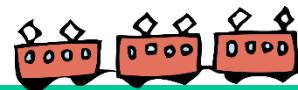


下井草駅周辺地区まちづくり オープンハウス



令和4年3月18日と19日に開催した『下井草駅周辺地区まちづくりオープンハウス』では、下井草駅周辺地区のまちの現状と課題・今後のまちづくりについてパネル展示を行い、ご意見をお伺いしました。

今回のオープンハウスでは、前回いただいたご意見等のとりまとめとその中で多くご意見があった“道路・交通面の課題を中心”にその解決に向けた事例の紹介等についてパネルを展示し、地域の皆様のご意見を伺います。



これまでの取り組み



2011年
(平成23年)

地域住民による「下井草駅周辺地区まちづくり協議会」の設立



2014年
(平成26年)

まちづくり協議会による「下井草駅周辺地区まちづくり構想」の提案



2016年
(平成28年)

区による「西武新宿線沿線各駅周辺地区まちづくり方針」の策定

上位計画による位置づけ

東京都市計画
都市計画区域の整備、開発及び保全の方針
(都市計画区域マスタープラン)

杉並区基本構想 (10年ビジョン)
○杉並区総合計画 ○杉並区実行計画
交通拠点である駅を中心に、地域の特性を生かした商業の活性化や生活利便性の向上を図り、にぎわいと多彩な魅力あるまちづくりを進める。

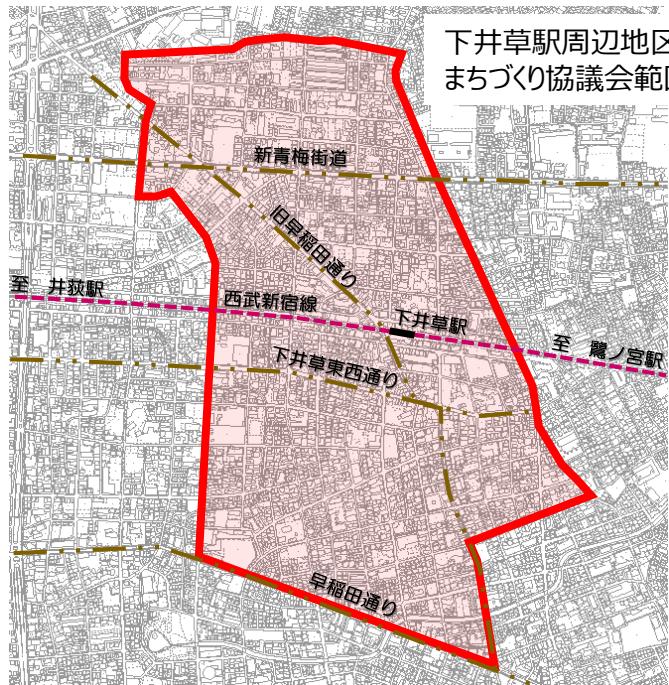
杉並区まちづくり基本方針
(杉並区都市計画マスタープラン)

地域別方針

- 井草地域
- 西荻地域
- 荻窪地域
- 阿佐谷地域
- 高円寺地域
- 高井戸地域
- 方南・和泉地域

西武新宿線沿線各駅周辺地区
まちづくり方針

沿線地域の
まちづくり目標
人と人をつなぐ、みどり豊かな
便利で快適なまち





まちづくり方針（概要）



まちづくりの目標を実現するため、地域住民や関係機関と連携・協働して「人と人をつなぐ、みどり豊かな便利で快適なまち」の実現を目指します。

分野別方針の基本的な考え方

交通体系分野 （道路・交通）

- 交通結節点機能の強化
- 交通ネットワークの形成

土地・建物利用分野 （商業・にぎわい）

- 駅周辺のにぎわい拠点形成
- 適正な土地利用の誘導

住環境分野 （住環境・みどり）

- みどりの保全・育成
- 防災・防犯まちづくり

下井草駅周辺地区のまちの将来像

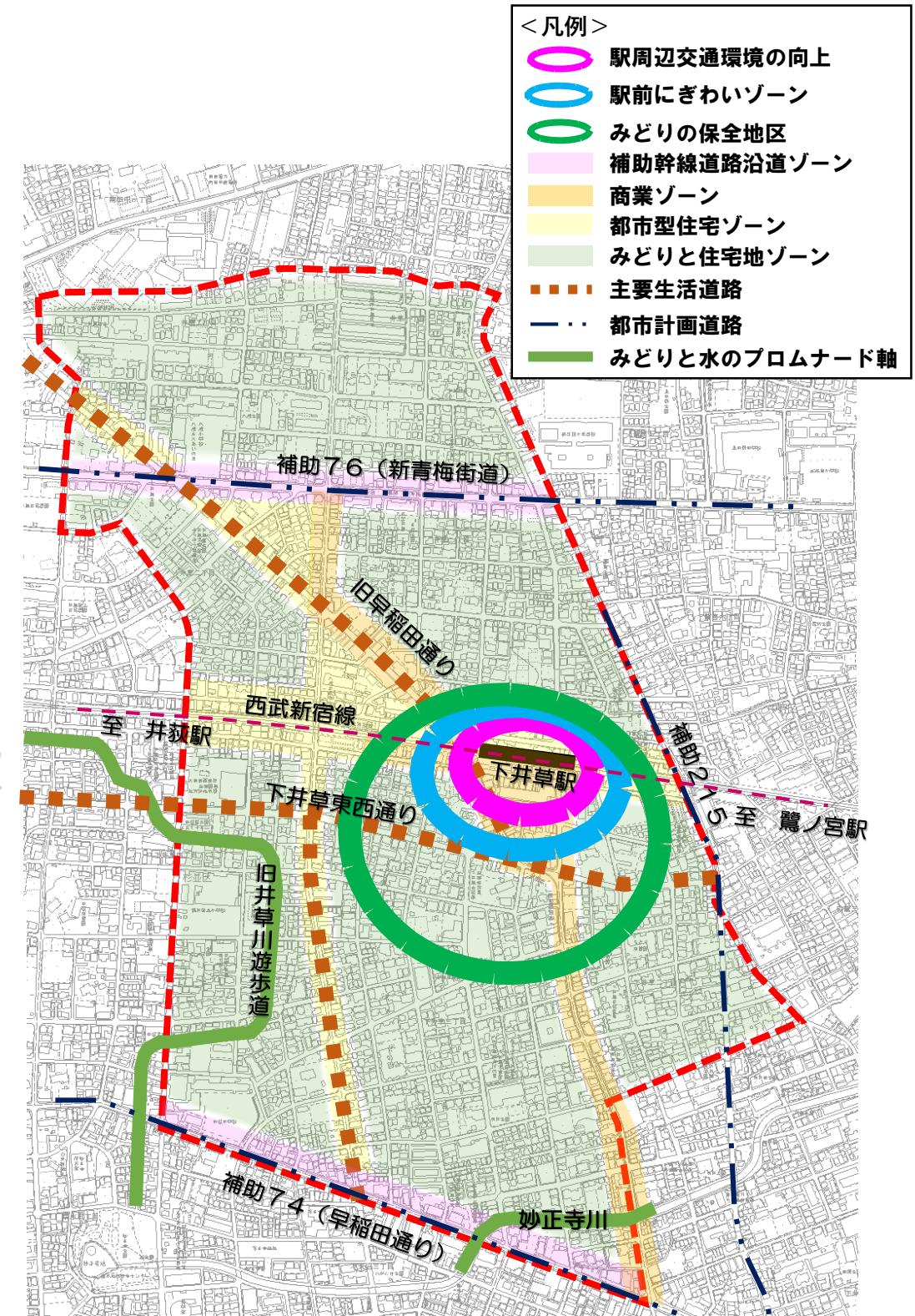
にぎわいと良好な住環境が調和した、安心して住み続けられるまち

◆ 駅周辺に魅力的なにぎわいのあるまちづくり

- ▶ まちの顔となる駅周辺の環境整備、商店街の景観整備を通じて、にぎわいのある拠点形成を図る。
- ▶ イベントやマルシェなどの開催等商店街の魅力を高め、地域主導の商店街活性化の取り組みを進める
- ▶ 駅周辺の商店街では、買い物客の一時的な自転車置き場や休憩スペースとして利用できるよう、建築物の配置を工夫する。

◆ このまちらしさを活かした、安心して魅力的なまちづくり

- ▶ 駅前にあるサクラ（シンボルツリー）の保全や遊歩道・公園、屋敷林・農地などのみどり豊かな環境を維持し、魅力的な景観形成を図る。
- ▶ 防災・防犯活動や地域の行事などを通して、人と人がつながる地域コミュニティづくりを進める。





道路・交通

～いただいた主なご意見～



■ バスルートの検討

* 関東バスK01系統
(中野駅ー下井草間) が
下井草駅まで乗り入れる

* すぎ丸の運行

関東バスK01系統(中野駅ー下井草駅間)

至 中野駅

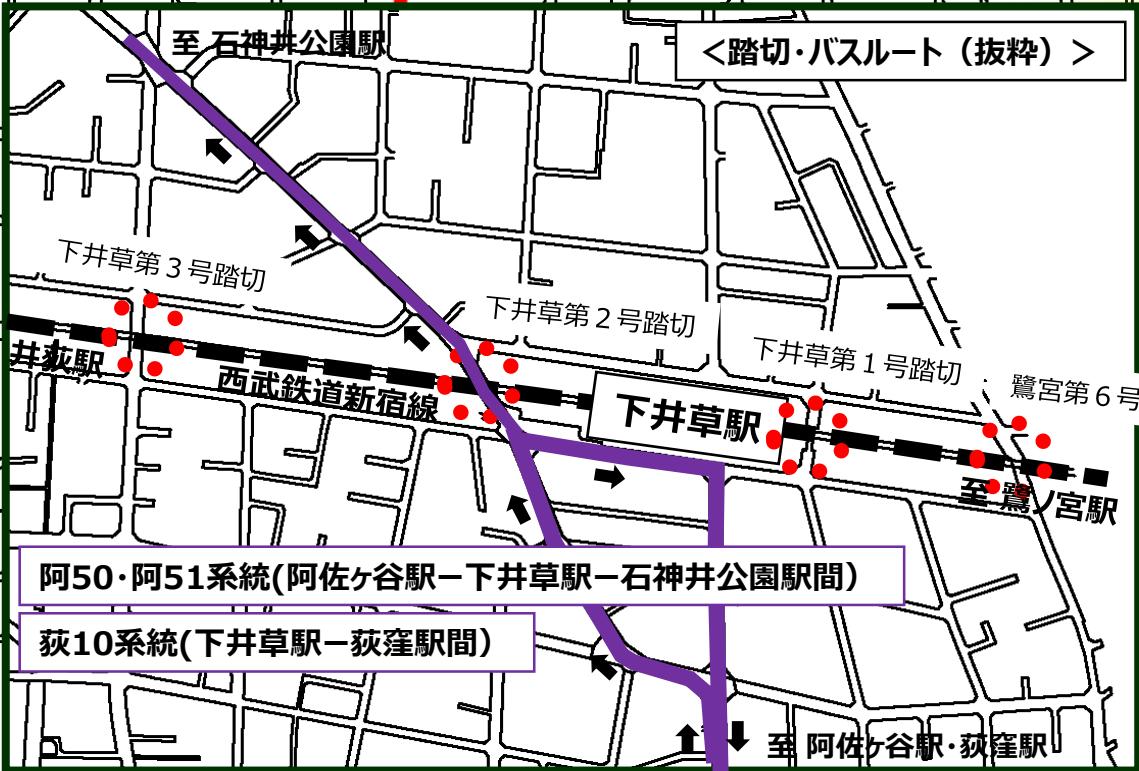
【凡例】

下井草駅周辺
まちづくり協議会範囲

補助215号線
(都市計画決定)

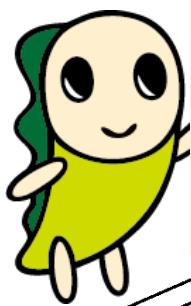
■ 駅周辺の自転車駐車場の確保

■ 駅周辺の歩行者・自転車の安全性の確保



■ 旧早稻田通りの安全性の確保

- 道路と鉄道の連続立体交差化の早期実現
- 駅付近の踏切の解消
- 乗り換え利便性の向上 (ロータリーやタクシールール、バス乗降場などの整備)



商業・にぎわい

～いただいた主なご意見～

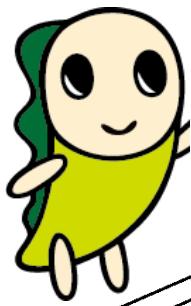


【凡例】

- 下井草駅周辺まちづくり協議会範囲
- 補助215号線(都市計画決定)

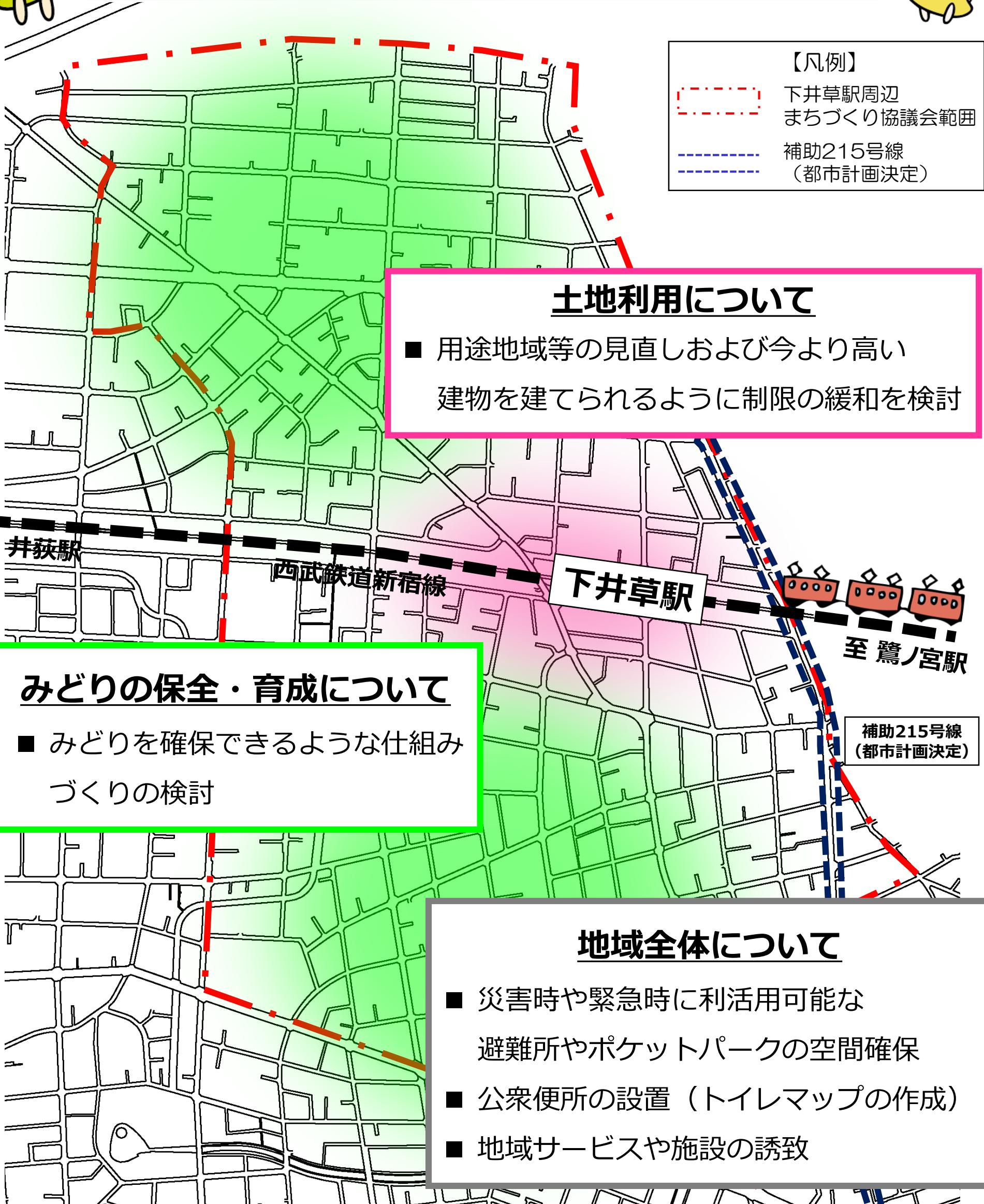
- ### 商店街について
- 生活・日用品等 地域に適したサービス（店舗・施設）の誘致
 - 下井草らしい商店街の検討
 - 商店街とまちの一体感の創出

- ### にぎわいの創出について
- 食品、雑貨、衣料品などを直接生産者から購入できるマルシェの開催
 - 地域住民が参加できる取組みの検討（学生や若者の参加意欲の向上）



住環境・みどり

～いただいた主なご意見～



【凡例】

	下井草駅周辺 まちづくり協議会範囲
	補助215号線 (都市計画決定)

土地利用について

- 用途地域等の見直しおよび今より高い建物を建てられるように制限の緩和を検討

みどりの保全・育成について

- みどりを確保できるような仕組みづくりの検討

地域全体について

- 災害時や緊急時に利活用可能な避難所やポケットパークの空間確保
- 公衆便所の設置（トイレマップの作成）
- 地域サービスや施設の誘致



【下井草駅周辺の交通課題と解決案①】



【前回頂いたご意見（課題）】

- ・ 駅周辺の乗り換え利便性の向上（ロータリー・タクシー乗り場などの整備）
- ・ 駅周辺の歩行者・自転車の安全性確保

【解決案】

駅前広場やバスベイ（バスや、タクシー等が停車可能な施設）の整備により、鉄道とバス等との円滑な乗り換えを実現するとともに、商店街を含む駅周辺の歩行者等の通行の安全性を確保する。



○駅前広場

地域の住民や、鉄道駅を利用している人々が円滑にバスやタクシー、乗用車（福祉車両、一般車）等に乗り換えるための機能に加え、待ち合わせスペースや憩いの場など、街のシンボリックな空間としての役割を担う。



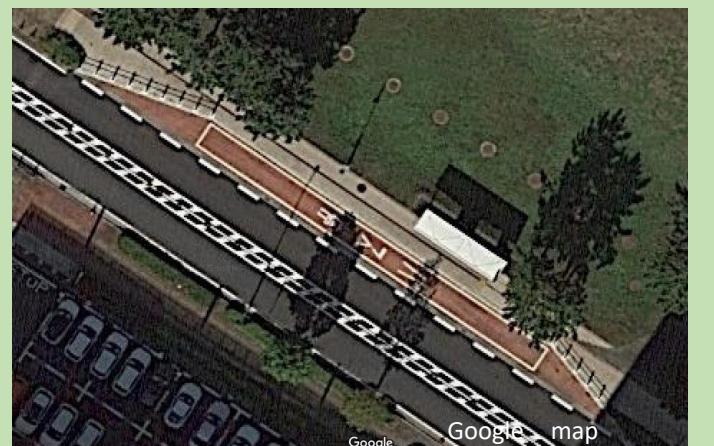
駅前広場例（国分寺駅）

○バスベイ

駅前広場における「乗り換えのための機能」に重点をおいて整備する案。

駅前広場と比較すると、整備に必要な面積が小さく、既存のまちの雰囲気を与える影響が少ない。

バスやタクシー等の停車スペースの整備によって安全性の向上や渋滞緩和に有効。



バスベイ例（カップヌードルパーク入り口バス停）



【下井草駅周辺の交通課題と解決案②】



【前回頂いたご意見（課題）】

- ・旧早稲田通りの安全性向上

【解決案】

案①バス停留所の集約

旧早稲田通り沿いのバス停留所を駅周辺に集約することで、現在の狭い歩道内でのバスの乗り降りを無くし、駅周辺の安全性の向上を図る。

案②補助215号線の整備

補助215号線の整備を行い、旧早稲田通りの車両の交通量を少なくすることによって安全性の確保を図る。

案③旧早稲田通りの拡幅

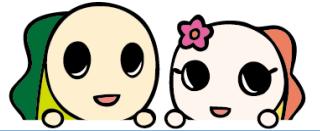
旧早稲田通りの拡幅を行い、ゆとりある歩行者・自転車空間の確保を図る。



案②補助215号線の整備



今後の流れについて



2022年8月

オープンハウス開催

下井草駅周辺の道路・交通に関する計画の検討

地元への周知等
(まちづくり協議会との意見交換)

2023年3月
(予定)

オープンハウス等開催

2023年4月
(令和5年度)
以降

交通体系分野の検討

(仮称)下井草駅周辺道路・交通施設整備計画(案)

地元への周知等
(まちづくり協議会との意見交換)

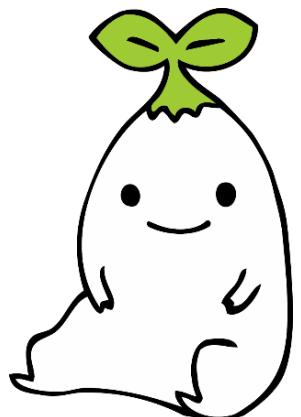
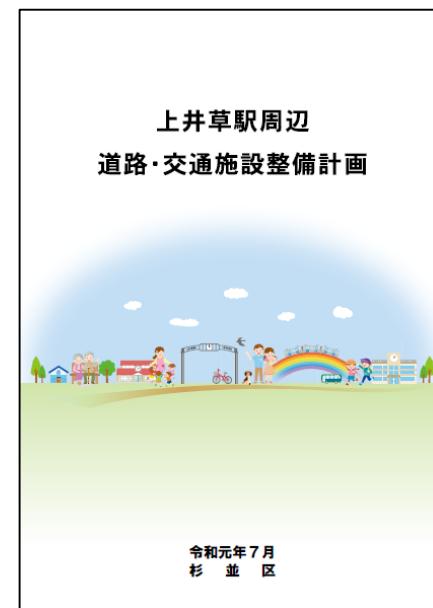
オープンハウス等開催 (意見募集)

(仮称)下井草駅周辺道路・交通施設整備計画策定

道路・交通施設整備計画とは？

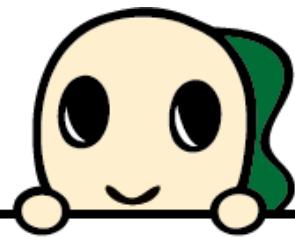
「西武新宿線沿線各駅周辺地区まちづくり方針（以下「まちづくり方針」という。）」で掲げた「交通体系分野」の方針に基づき策定するものです。

区ではまず、まちづくりの骨格となる基盤整備の検討を進めることとしておりますが、土地・建物利用分野及び住環境分野についても基盤整備の取組状況を踏まえ、地域の皆様のご意見を伺いながら順次検討を進めていきます。

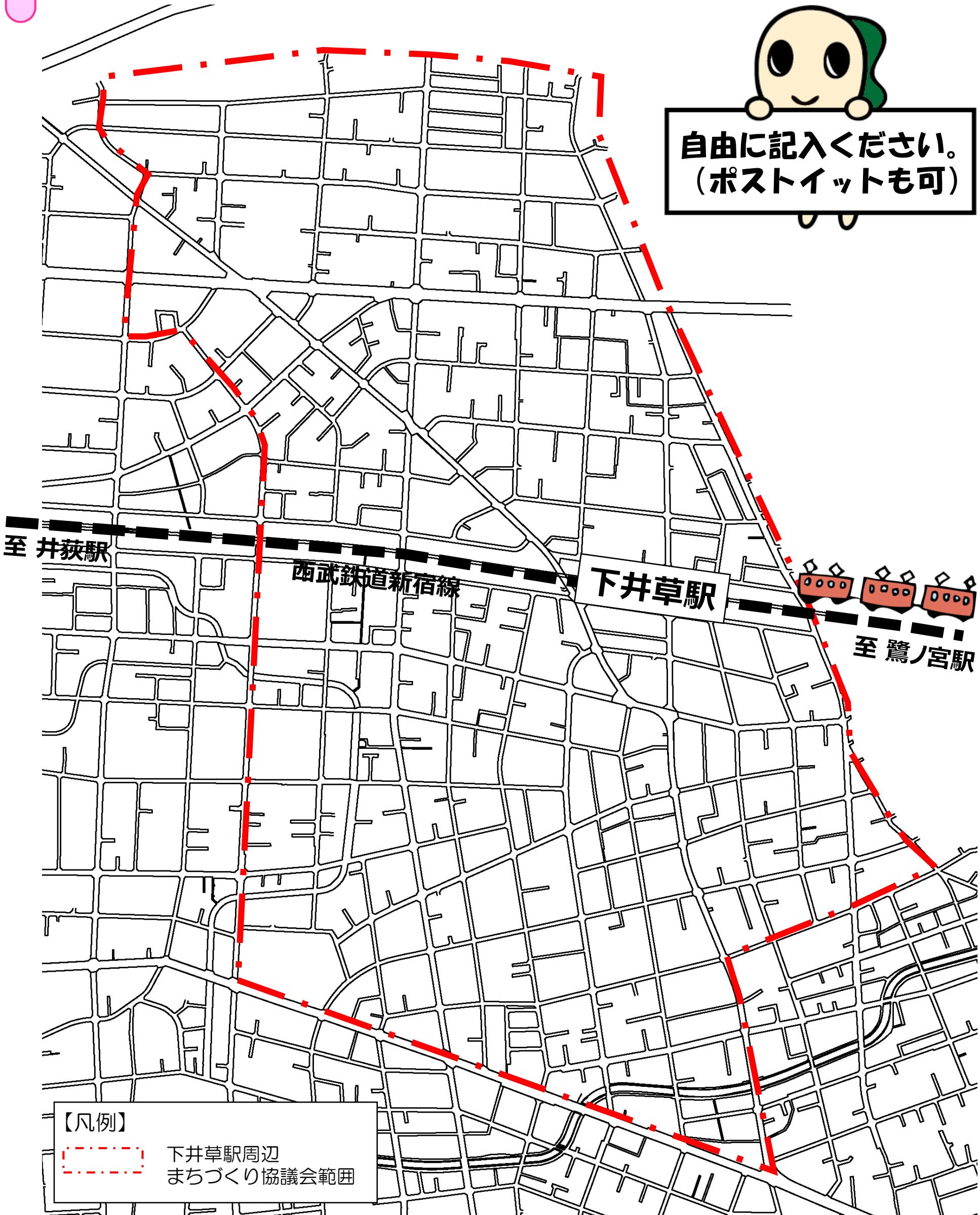




おすすめの地域スポットを教えてください



自由に記入ください。
(ポストイットも可)



【凡例】

 下井草駅周辺
まちづくり協議会範囲